



2024年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月14日

上場会社名 株式会社 魚喜
コード番号 2683 URL <https://www.uoki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長
四半期報告書提出予定日 2023年7月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 0466-45-9282

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第1四半期の連結業績(2023年3月1日～2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	2,397	6.1	7	75.4	6	86.1	4	85.6
2023年2月期第1四半期	2,552	6.4	31	70.6	46	63.8	32	65.4

(注) 包括利益 2024年2月期第1四半期 1百万円 (93.8%) 2023年2月期第1四半期 30百万円 (66.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第1四半期	1.82	
2023年2月期第1四半期	12.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第1四半期	2,031	799	39.4	313.12
2023年2月期	1,982	823	41.5	322.39

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 799百万円 2023年2月期 823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期		0.00		10.00	10.00
2024年2月期					
2024年2月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日～2024年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,800	1.3	45		45		50		19.58
通期	10,200	3.0	65	904.5	65	45.0	35	433.2	13.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期1Q	2,555,856 株	2023年2月期	2,555,856 株
期末自己株式数	2024年2月期1Q	2,172 株	2023年2月期	2,172 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期1Q	2,553,684 株	2023年2月期1Q	2,553,684 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年3月1日から2023年5月31日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動制限が緩和され、社会・経済活動が正常化に向かう動きは見られたものの、地政学リスクの高まりを背景とした資源価格の高騰や物価上昇等が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが事業の主体をおく水産小売業界におきましても、原料相場の高騰に加え、消費者の生活防衛に対する意識の高まり等、非常に厳しい環境が継続しております。

このような環境下、当社グループでは、中期経営計画（2023年度～2025年度）に掲げる5つのビジョン目標に基づき、既存店の強化および収益拡大に向けた取り組みに加えて、既存デベロッパーとの連携強化と新規デベロッパー開拓による出店計画の達成を目指しました。

また、既存店の売上拡大を目指したふるさと納税への返礼品登録や、日本酒、レトルトカレーを新たにプライベートブランド商品として販売を開始する等、EC事業の拡大にも取り組んでまいりました。

なお、多様な人材育成を目指した人事制度改革の継続と、食の安全・安心を確保し、高品質で安心できる商品を提供するため、HACCPに沿った衛生管理の遵守徹底と店舗の巡回指導を継続して実施しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社の売上高は、23億97百万円（前年同四半期比6.1%減）、売上総利益は10億59百万円（前年同四半期比6.8%減）、営業利益は7百万円（前年同四半期比75.4%減）、経常利益は6百万円（前年同四半期比86.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4百万円（前年同四半期比85.6%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（鮮魚事業）

鮮魚事業の売上高は、21億17百万円（前年同四半期比6.0%減）となり、セグメント利益は、1億2百万円（前年同四半期比21.3%減）となりました。

（飲食事業）

飲食事業の売上高は、1億98百万円（前年同四半期比8.4%減）となり、セグメント利益は、11百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。

（不動産事業）

不動産事業の売上高は、92百万円（前年同四半期比0.5%増）となり、セグメント利益は、4百万円（前年同四半期比37.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて48百万円増加し、20億31百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ25百万円増加して13億34百万円となり、また、固定資産は前連結会計年度末に比べ22百万円増加して6億96百万円となりました。

（負債）

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ72百万円増加し、12億31百万円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ1億2百万円増加して10億25百万円となり、また、固定負債は前連結会計年度末に比べ30百万円減少して2億6百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ23百万円減少し、7億99百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年4月14日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	580,557	554,939
売掛金	393,186	447,080
商品	157,244	155,075
貯蔵品	11,614	11,692
その他	166,137	165,554
流動資産合計	1,308,740	1,334,341
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	487,859	519,269
減価償却累計額	△391,929	△395,890
建物及び構築物 (純額)	95,930	123,379
工具、器具及び備品	715,010	727,332
減価償却累計額	△618,020	△627,321
工具、器具及び備品 (純額)	96,990	100,010
土地	389	389
有形固定資産合計	193,309	223,778
無形固定資産		
投資その他の資産	25,591	25,105
投資有価証券	86,576	82,375
敷金及び保証金	326,057	325,887
繰延税金資産	7,124	8,995
その他	35,410	30,746
投資その他の資産合計	455,168	448,004
固定資産合計	674,069	696,889
資産合計	1,982,810	2,031,230

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	313,032	380,375
短期借入金	200,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	88,370	78,362
未払金	152,623	216,780
未払法人税等	4,620	2,187
賞与引当金	17,160	681
資産除去債務	12,500	—
その他	134,793	197,087
流動負債合計	923,099	1,025,474
固定負債		
長期借入金	96,900	81,859
長期預り保証金	85,881	70,637
関係会社支援損失引当金	11,530	11,530
資産除去債務	42,116	42,117
固定負債合計	236,428	206,145
負債合計	1,159,528	1,231,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	246,063	246,063
利益剰余金	461,185	440,303
自己株式	△5,634	△5,634
株主資本合計	801,614	780,733
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,667	18,877
その他の包括利益累計額合計	21,667	18,877
純資産合計	823,282	799,610
負債純資産合計	1,982,810	2,031,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
売上高	2,552,484	2,397,279
売上原価	1,415,640	1,337,434
売上総利益	1,136,844	1,059,845
販売費及び一般管理費	1,105,760	1,052,201
営業利益	31,083	7,644
営業外収益		
受取利息	0	—
受取配当金	1,595	1,545
受取手数料	34	414
受取保険金	2,100	—
受取協力金	6,027	—
関係会社支援損失引当金戻入額	5,769	—
その他	642	324
営業外収益合計	16,170	2,284
営業外費用		
支払利息	527	410
コミットメントライン手数料	—	3,000
その他	3	—
営業外費用合計	531	3,410
経常利益	46,722	6,517
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	46,722	6,517
法人税、住民税及び事業税	2,310	2,323
法人税等調整額	12,136	△461
法人税等合計	14,447	1,862
四半期純利益	32,275	4,655
親会社株主に帰属する四半期純利益	32,275	4,655

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	32,275	4,655
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,095	△2,790
その他の包括利益合計	△2,095	△2,790
四半期包括利益	30,179	1,865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,179	1,865
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(連結納税制度から単体納税制度への移行)

当社及び連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より、連結納税制度から単体納税制度に移行しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又は サービス	2,253,548	216,443	23,847	2,493,839	—	2,493,839
顧客との契約から生じる収 益	2,253,548	216,443	23,847	2,493,839	—	2,493,839
その他の収益	—	—	58,644	58,644	—	58,644
外部顧客への売上高	2,253,548	216,443	82,492	2,552,484	—	2,552,484
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	9,654	9,654	△9,654	—
計	2,253,548	216,443	92,147	2,562,139	△9,654	2,552,484
セグメント利益	130,136	11,400	6,831	148,369	△117,285	31,083

(注) 1. セグメント利益の調整額△117,285千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△107,630千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又は サービス	2,117,625	198,236	24,243	2,340,105	—	2,340,105
顧客との契約から生じる収 益	2,117,625	198,236	24,243	2,340,105	—	2,340,105
その他の収益	—	—	57,174	57,174	—	57,174
外部顧客への売上高	2,117,625	198,236	81,418	2,397,279	—	2,397,279
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	11,176	11,176	△11,176	—
計	2,117,625	198,236	92,594	2,408,456	△11,176	2,397,279
セグメント利益	102,479	11,192	4,269	117,941	△110,297	7,644

(注) 1. セグメント利益の調整額△110,297千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△99,120千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。